



2007年 大雪山の旅



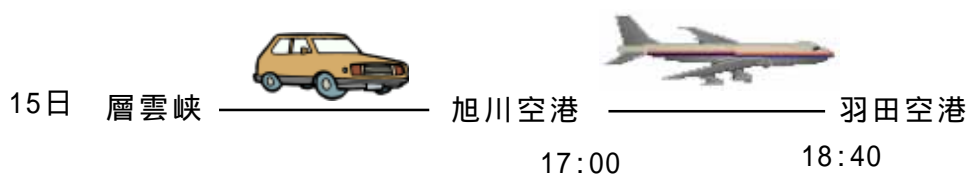
日時 : 7月12日~15日



高原温泉周辺の沼めぐり
約2時間



白雲岳周辺を散策後、
白雲山荘泊



現地連絡先 :

大雪高原山荘 (01658)5-3818

層雲峡朝陽亭 (01658)5-3241

持ち物 :

シュラフ、食器、食料(1泊)、
雨具、ヘッドランプ(懐中電灯)、

現地連絡先

層雲峡・朝陽亭 01658-5-3818

大雪高原山荘 01658-5-3241

用意するもの

- ・シュラフ（ない場合は齊藤までご連絡下さい）
- ・雨具（上下別のしっかりしたもの）
- ・防寒具（セーターなど）
- ・着替え（肌着）
- ・靴（軽登山靴のようなもの）
- ・ザック（自分の荷物が納まる大きさと結構ですが、シュラフの分もご考慮下さい）
- ・ヘッドランプ（あれば、夜トイレに行くときなどに使用）
- ・食料（13日の夜食：レトルトカレーなど、温めればすぐ食べられて、出るゴミの少ないもの）。そのほか、13日と14日の昼食用としてパンなど。自分で背負うことを考えて、出来るだけ少なめに）
- ・食器（アルミまたはプラスチック製のもの。箸も添えて。無ければ言ってお下さい。用意します）
- ・常備薬等

費用：

パック料金以外に、ロープウェイ代とレンタカーのガソリン代がかかります。



12日 羽田発7:45のJALに乗りますので、7時頃までに第1旅客ターミナルのJALの受付にご集合下さい。

羽田から旭川までJALで飛び、空港からレンタカー(2台)で層雲峡に移動し、そこからはタクシーで高原温泉まで入ります。午後1時までには到着するようにして、午後は周辺の沼巡りをします。その日は高原温泉に泊まります。

13日 早朝(6時頃)宿を出て、お花畑を巡りながら、約4時間で白雲の避難小屋に入り、寝場所を確保します(シーズンですので、混雑が予想されます)。午後は小舎に荷物を置いて、周辺の散策をします。

この日は小舎に泊まりますが、食事は出ませんので、自炊となります。自分が食べることのできるレトルト食品と、「サトウのご飯」のようなパック詰めのご飯を持ってきて下さい。暖める器具等は用意します。寝具としてシュラフを各自ご用意下さい(持っていない方は斉藤までお申し出下さい)。

14日 この日は、黒岳を経て層雲峡まで降ります。4から5時間の行程を歩き、ロープウェイで下り、昨年と同じ朝陽亭に泊まり、登山の汗を流します。

15日 旭川空港発17時の飛行機ですので、それまでレンタカーで道内観光を楽しめます。ご希望のコースをご検討ください。